

第135回教育研究評議会議事録（要録）

平成28. 4. 19（火）15:34～16:32

場 所 : 5 F 1 会 議 室

出席者	越智, 宮谷, 相田, 佐藤, 吉田 (総), 高田, 平川, 片山, 渡邊, 江坂, 木原, 寺本, 神谷, 三井, 千田, 秀, 加藤, 高野, 岩永, 山崎, 久保田, 友澤, 小山, 瀧, 楯, 小原, 山田, 吉村, 実岡, 馬場, 秋野, 安井, 片岡, 佐野, 松浦, 栗原, 生天目, 坂越, 坂田, 吉川, 丸山, 相原, 田中, 橋本, 吉田 (和) 以上 45人
欠席者	西谷, 河原, クロード
オブザーバー	野上, 高橋 (超), 竹内, 畑尾, 小澤, 松浦, 原, 盛井, 高谷, 太田, 西嶋, 松尾, 青山, 岡本, 山内, 渡邊, 高橋 (努), 三分一, 森永, 大高, 大淵, 須崎, 眞田, 吉岡, 下田, 河村, 佐々本

(議事)

1. 教育研究評議会評議員の追加について ----- 別紙1
(学長提案・説明)

学長の下に設置した人事委員会において教育研究力強化に向けた人事を推進するため、人事委員会委員長を評議員として追加すること及び学内外のダイバーシティ・インクルージョンを推進していくため、ダイバーシティ研究センター長を評議員として追加することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。併せて、次の規則及び申合せの改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり本日付けで制定・施行することを承認した。

- ・ 広島大学教育研究評議会規則
- ・ 広島大学教育研究評議会の評議員の選出に関する申合せ

2. 広島大学評価委員会委員の選出について ----- 別紙2
(学長提案・説明)

広島大学評価委員会委員の交替及び追加に伴う評価委員会委員の選出について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 学位の英文表記について ----- 別紙3
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)提案・説明)

教育学研究科の専門職学位課程の新設に伴い、「教職修士(専門職)」の学位の英文表記について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 一般社団法人広島県中小企業診断協会との包括的連携協力に関する協定の締結について ----- 別紙4
(高田理事・副学長(社会産学連携担当)提案・説明)

本学と一般社団法人広島県中小企業診断協会との間で、大学の研究成果を活用したベンチャー起業家やイノベーション創出人材の育成等を促進することを目的として、包括協定を締結することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. 復建調査設計株式会社との包括的連携協力に関する協定の締結について ----- 別紙5
(高田理事・副学長(社会産学連携担当)提案・説明)

本学と復建調査設計株式会社との間で、より幅広い分野での共同研究、人材育成やビジネスと教育研究の国際化等について連携を強化し、地域と国際社会に貢献することを目的

として、包括協定を締結することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告)

1. 名誉博士の称号授与について ----- 資料1
(学長報告)

広島大学名誉博士称号授与規則に基づき、中華人民共和国駐日本国特命全権大使 程永華氏及び北京積水潭病院病院長 田偉氏に名誉博士の称号を授与することとした旨、報告があった。

2. 平成28年度政府予算から申請が想定される事業について ----- 資料2
(渡邊副学長(大学経営企画担当)報告)

平成28年度政府予算から、大学として組織的な申請が想定される事業について報告があった。

3. 広島大学教員エフォート指標(B-KPI)について ----- 資料3
(渡邊副学長(大学経営企画担当)報告)

各教員の全活動を可視化するために、教員の職務遂行エフォートを全学共通の尺度で指標化し、「広島大学教員エフォート指標(B-KPI)」を設定することについて報告があった。

4. 学部・研究科等の現状把握のための基礎データについて ----- 資料4
(渡邊副学長(大学経営企画担当)報告)

学部・研究科等の現状把握のための基礎資料集のうち、「7. 論文数(四半期比較(第4四半期))」について、昨年同期と比べて17報減、教員1人当たり論文数(年度累積)では0.06増であった旨、報告があった。

5. 平成28年度和文・英文シラバスの入力率について ----- 資料5
(宮谷理事・副学長(教育・東千田担当)報告)

平成28年度和文・英文シラバスの4月18日現在の入力率について報告があり、併せて入力率100%に向けた協力について依頼があった

6. 平成28年度科学研究費助成事業の交付内定状況について ----- 資料6
(吉田理事・副学長(研究担当)報告)

平成28年度の科学研究費助成金の交付内定状況について報告があった。

7. 平成27年度研究倫理教育の受講状況等について ----- 資料7
(吉田理事・副学長(研究担当)報告)

平成27年度の各部局等の研究倫理教育の受講状況等について報告があった。

8. 産学官連携ビジョン・行動指針の策定について ----- 資料8
(高田理事・副学長(社会産学連携担当)報告)

第3期中期目標・中期計画の策定と並行して、本学の産学官連携活動の「ビジョン」及び「行動指針」を策定した旨、報告があった。

9. 産学・地域連携センターにおける「学術指導」の新設について ----- 資料9
(高田理事・副学長(社会産学連携担当)報告)

産学・地域連携センターにおいて、時間当たりの相談料を定めた「学術指導」のスキームを新設した旨、報告があった。

10. 第40回全国高等学校総合文化祭自然科学部門開催への協力依頼及び学長賞、理学研究科長賞について ----- 資料10
(高田理事・副学長(社会産学連携担当)報告)

本年7月30日から8月1日まで本学東広島キャンパスで開催される第40回全国高等学校総合文化祭の自然科学部門への全学的な協力依頼があった。

また、「口頭発表」の部門に対し、広島大学学長賞及び理学研究科長賞を設定する旨、報告があった。

11. 若手研究者ポートフォリオ「HIRAKU-PF」運用開始について ----- 資料11
(相田理事・副学長(大学改革担当)報告)

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」(HIRAKU)の展開を支援する基幹ITシステムとして、若手研究者ポートフォリオ「HIRAKU-PF」を3月に運用開始した旨、報告があった。

12. 平成28年度安全保障技術研究推進制度(防衛省)の公募に関する取扱いについて ----- 資料12
(吉田理事・副学長(研究担当)報告)

平成28年度安全保障技術研究推進制度(防衛省)の公募に関しては、昨年度と同様に、本学は応募しないとする方針を踏襲する旨、報告があった。

13. 各種表彰等の受賞者について ----- 資料13
(吉田理事(研究担当)報告)

各種表彰について報告があった。

14. 熊本地震における本学の対応について
(学長報告)

熊本地震に対応するため、4月18日に災害対策本部を設置した旨の報告があり、現在、医療活動、義援金募金活動及び学生支援について対応中であり、さらに救援物資の発送準備等を行っている旨、併せて報告があった。

(資料配付による報告)

1. 平成28年度広島大学入学試験の実施状況について ----- 配付資料1
(入学センター)

2. 女性教員採用割合について ----- 配付資料2
(財務・総務室)

以上(資料添付略)